

小路正和後援会だより



vol.16

令和2年4月15日 小路正和後援会 会長 岩瀬 俊隆

9月定例議会 [9/13～10/10]

令和元年台風15号が過ぎ去って爪痕生々しい9/13開会しました。途中台風19号の襲来による、日程の繰延などもあり、災害復旧に奔走しながらの大変な定例議会となりました。

おのずと論戦は災害復旧対応や、被災地に対する支援策について等が中心となり、本会議で「令和元年台風に対する意見書」も可決するなど、様々な復旧復興、被災地支援対策の議論の礎となる議会となりました。

※気になった主な質疑案件など

- ・令和元年台風に関わる意見書
- ・子どもを虐待から守る条例の一部改正や附帯決議
- ・水産業体質強化を求める意見書
- ・平成30年度決算審査特別委員会設置
- ・成田空港の成長戦略
- ・東京オリンピックパラリンピック
- ・台風被害による児童生徒の心のケア
- ・農林水産業の被害と要望
- ・無電柱化の推進



12月定例議会 [11/27～12/20]

9月定例議会に引き続き、議論の中心は災害復旧・復興対策となりました。台風15号19号に引き続き、台風21号に伴う豪雨災害により、県内全域、特に房総半島南部から千葉県中央部、東総地域と、千葉県では経験したことのない、広い範囲で未曾有の大災害となりました。

館山市、南房総市、鋸南町、鴨川市、富津市、君津市、市原市、そして茂原市など甚大な被害となり、犠牲者も多く出てしまいました。

心からご冥福をお祈りいたしますとともに、議会や政治活動を通して復旧復興に全力を尽くすことを県議会全員で誓い合いました。

※気になった主な質疑案件など

- ・一連の災害に対する県の補助対応について
- ・アクアライン利用バスターミナルハブ化
- ・防災力強化と市町村への積極的支援
- ・洋上風力発電の推進
- ・停電対策で電力会社と協定
- ・第二湾岸道路の検討推進
- ・消防広域化の推進
- ・東金青年の家存続問題



2月定例議会 [2/13～3/13]

令和元年度の締めくくり、令和2年度予算を審議する2月定例議会には、令和元年台風豪雨災害のいよいよ復興をすすめるという位置付けではありましたが、予期せぬことに今度は「新型コロナウイルス」が流行しはじめて現在にいたります。感染症対策で思うように会議や活動が実行できない中難しい議会でありましたが、災害復旧・復興はきっちりと推進しながら、感染症対策に取り組むという、またもや想定外の事態の中での議会となりました。

そのような中、小路自身も「一般質問」に登壇し、新型コロナウイルス対策や災害対策、新しい施策への取り組みとなるフェーズフリー政策についてや、海外の姉妹都市に対する企業進出支援策の提案も行うなど、発言させていただきました。

※気になった主な質疑案件など

- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書
- ・令和2年度一般会計予算、令和元年度補正予算
- ・令和2年度予算委員会
- ・種子の生産、供給について
- ・千産千消推進条例について
- ・ジャンボタニシ対策
- ・水道の広域化の推進
- ・教育振興基本計画



心はひとつ、ピンチをチャンスに変えましょう

年末には小路正和後援会・外房いすみ政策研究会合同懇親会を開催し、復旧・復興を誓いました。

小路正和後援会総代会及び外房いすみ政策研究会総会は新型コロナウイルス対策のため中止し、書面送付のみの対応とさせていただきます。

また3月に予定していました、外房いすみ政策研究会のシンポジウム「情熱未来予想図Ⅲ」も感染症対策のため延期とさせていただきます。やむを得ない状況とはいえ残念なことであり皆様にはお詫びいたします。

「TOKYO2020オリンピック・パラリンピック」も来年に延期となり、同時に「聖火リレー」も延期となりました。

まさに、我が国にとっても、千葉県にとっても、なにより房総半島エリアにとって、大きなダメージとなりました。

三度の台風・豪雨にはじまり、消費税増税、虐待問題のクローズアップ、新型コロナウイルスの猛威、オリンピック・パラリンピックの一年延期など、とてつもなく大きく度重なる試練を与えられたかのように「ピンチはチャンス」と捉えてひとつひとつ解決し、今後の発展のビジョンに繋げていくと決意です。地域一丸となって前を向いて一歩ずつ共に歩んでいきましょう。

小路正和オフィシャルサイトをぜひご覧ください！

様々な情報をぎゅっと一つにまとめたオリジナルサイトです！
下記URLを検索エンジンにて入力、またはQRコードを
携帯やスマホのバーコードリーダーにて読み取ってください！

<http://koji-masakazu.com/>



自民党 千葉県議会議員



小路正和後援会

